

じゃあすき あけぼの

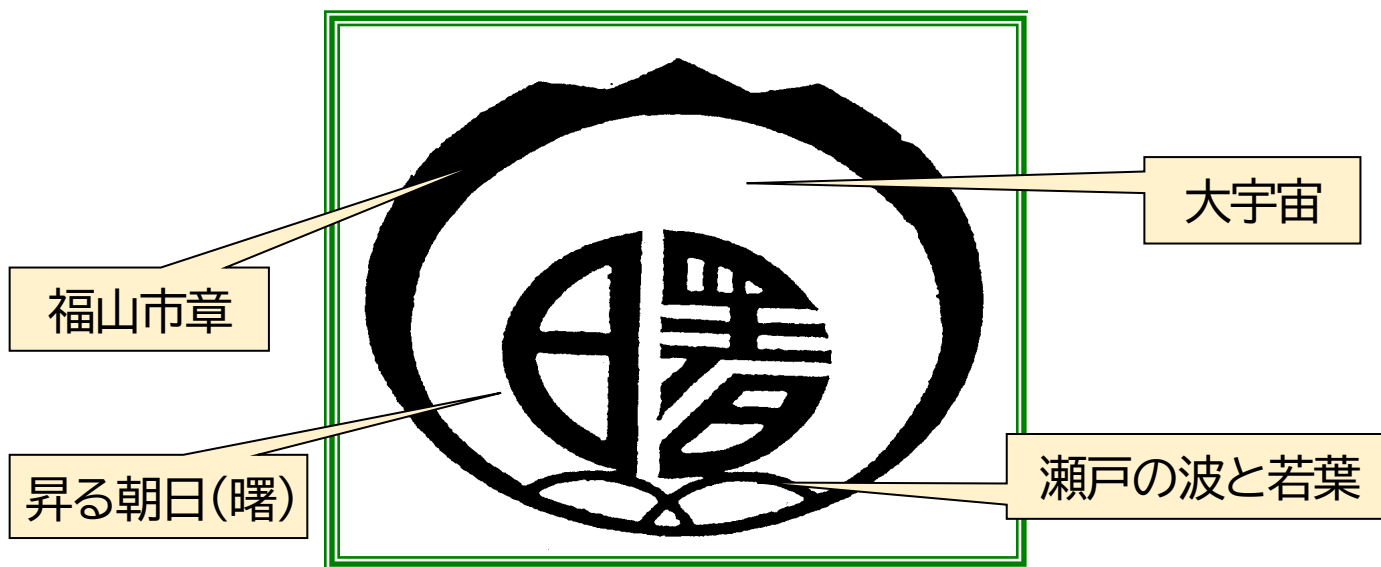
校長だより

2026年(令和8年)

4月10日



「大新涯」のあけぼの



本校は、1970年(昭和45年)4月に川口小学校から分離する形で、この地に開校しました。1980年(昭和55年)4月には、本校から分離する形で、新涯小学校が開校しました。

この間、本校より、5,118名の卒業生が巣立っています。

今年度の児童数は、351名でスタートします。

引き続き、よろしくお願いいたします。

本校のあるこの地は、「備後」の一層の発展を期待して進められた事業の最終となる1867年に誕生した、海に向かってつくられた「大新涯」という干拓地です。

「あけぼの」は、その「大新涯」の東にあり、朝日が早く昇る場所ということでこの名前がついたということです。

現在の整えられた街並みに至るまでには、多くの先人たちの安全・安心なくらしを求める努力と工夫の歴史があります。

この地にくらす一員として、その歴史を知り、自身の未来を考え、自己実現を果たしていくための礎を築く教育活動に取り組みます。

※「大新涯」とは、概ね、現在の曙町、一文字町、新浜町、卸町、新涯町を合わせたエリアのことです。